

まとめ

子供と一緒に楽しんでみよう

ごっこ遊びは、想像力、コミュニケーション能力、社会性が育まれるおすすめの遊びです。特別な道具や場所が必要ないので、子供たちが想像する世界を大切にしながら、親も一緒に楽しんでみましょう。

教えて!ハマダ先生!!「尊重しよう!子供のイメージの世界」

ごっこ遊びには正解がありません。また、現実世界にとらわれない自由さがあります。だからこそ、イメージの共有が難しく、思いが一致しないことがあります。そのような時、子供たちはどうしたら互いの思いがかなうか、どうしたら楽しくなるかを考えます。そして、設定やシナリオを柔軟に変え、自分たちのごっこ遊びを作ります。ごっこ遊びでは、想像力はもちろん、創造力、計画力、他者の視点に立つ力や自己を調整する力など、

多くの力が育まれます。時には、大人の仲立ちを必要とすることもあります。その際には、ごっこ遊びの自由さが育む力があることを踏まえ、大人の価値基準を押し付けず、子供のイメージの世界を尊重したいですね。



濱田 祥子 先生

比治山大学現代文化学部子ども発達教育学科 講師
研究分野は、発達心理学、保育学/保育の心理学等に関する著書、研究多数

先輩パパママのアドバイス



想像の世界に入りきってしまって心配です。大丈夫でしょうか？



Aさん

その世界にひたっている時期だと思えます。現実世界にちゃんと戻ってきますよ。



Bさん

大丈夫です。今しかないことなので、たまには寄り添って親子でやってみるのもいいですよ。



Cさん

子供は全員自分が主役。少しずつ折り合いの付け方や協調性が身に付くので、見守ってあげて！



Dさん

大人も一緒に考え、友達のことを代弁してあげるといいですよ。



お店さんでっこだ、いつもお友達とケンカしてしまうわが子。どうしたらいいですか？

お家での子育てと教育をサポートします / 子育てのコツなどを見よう!

親子コミ ひろしま

検索



広島県の取組や家庭での過ごし方を掲載!

子育て・家庭教育 広島

検索



いろいろな場面をテーマに遊びや生活の中に遊びがあることをお伝えしていきます。

「遊び」は「学び」

「遊び」のなかに「学び」がいっぱい!



遊び 学び 育つひろしまっ子!

広島県教育委員会乳幼児教育支援センター

広島県教育委員会乳幼児教育支援センター

〒730-8514 広島県広島市中区基町9-42 TEL.082-513-5013

子供にとって 遊びや日々の生活の 全てが学びです!



「遊び」は子供にとって探究の宝庫。遊びの中で、発見すること、体を動かすこと、創造すること、失敗を乗り越えること、人と関わることを、主体的に学び続けることにつながります。

ごっこ遊びの場面にも 「学び」がいっぱい!

シーン1 パパママのまね遊び



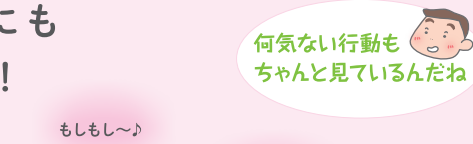
おおむね
1~2歳頃
親の真似や何かのふりを
するようになります、
ごっこ遊びの始まりです。



感じる・
気付く
力

うごく
力

人と
かかわる
力



まね遊びも
「学び」なんだね!

シーン2 おままごと遊び

うごく
力

考える
力

人と
かかわる
力

おおむね
3~4歳頃
言葉が増えると、おままごとやお店屋さん
ごっこを通してお友達と言葉のやりとり
を楽しみます。



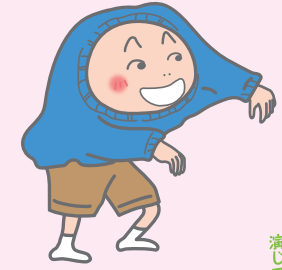
わあ、
おいしそう!

はい、どうぞ!

いただきます~♥

お肉が
食べたかったの!

今日のご飯は
お肉だよ!



ほくは
こわ~い
お化けだぞ~!

ねずみ
ばあさんだぞ~!

それそれが自由な役を
演じているのね
絵本「おしといねのぼうけん」で
見たお話がさらに
発展しているよ!

シーン3 想像力豊かなごっこ遊び

おおむね
5~6歳頃
コミュニケーションが盛んになり、想像力を使った遊びが
楽しめるようになります。絵本で見た物語をベースに
自由に役作りをしながら、表現力を伸ばしています。

考える
力

やりぬく
力

人と
かかわる
力

ポイント 「ごっこ遊びの効果」

- コミュニケーション能力
- 社会のルール
- 言語力
- 記憶力
- 表現力
- 想像力
- 心の発達

楽しい経験や、ごっこ遊びを通して、**非認知能力等**を
育むことで、生きていくための大切な力が身に付きます。

非認知能力とは
非認知能力とは、自己肯定感、目標に向かって
頑張る力、人とのいい関係を築く力などの「心の
力」のことです。